

# おおさか AALA

非核・非同盟・平和・友好・連帯

今月の読み物  
◇2-3 面: 原水爆禁止2022世界大会、広島市主催平和式典、NPT再検討会議◇4-5 面: 杉原千畝記念館を訪ねて◇6 面: 沖縄県知事選、赤紙配り◇7 面: 第2回理事会◇8 面: 行事案内、文化欄

〒540-0004 大阪市中央区玉造 1-6-11 黒石ビル3F  
2022年9月1日 No. 595



2022. 8. 6 原水爆禁止2022世界大会に参加して：原爆ドーム  
写真：西村健史 記事：2～3ページ

東アジア諸国首脳会議 各位

## 戦争するな！ どの国も

東アジアを不戦、平和、協力、繁栄の共同体に

東南アジア諸国連合 (ASEAN) を中心に毎年、東アジア・サミット (EAS) が開催され、内政不干渉や紛争の平和解決の諸原則のもとに協力の話し合いが行われています。私たちはこの話し合いの枠組みをさらに充実させ、東アジア全体の平和と安定を保障する共同体に発展させることを願い、首脳会議に参加する指導者各位に次のような努力を行うことを要請します。

要 請 事 項

① 対立より協力を優先させる 自然災害、感染症予防、環境問題などの協力を優先し、相互の信頼を醸成すること。
② 戦争しないルールを作成する 紛争の話し合い解決の原則にたつて、武力衝突を戦争に拡大させない規範 (ルール) を作ること。
③ 「東アジア友好協力条約」の締結をめざす 主権の相互尊重と内政不干渉、紛争の話し合い解決、武力による威嚇と武力行使を禁止する「東アジア友好協力条約」を制定し、締結をめざすこと。

大阪 AALA は、8月17日に、2022年度第2回理事会を開催しました。この会議において、現在取り組んでいる第8次国際署名「戦争するな！どの国も」東アジアを不戦、平和、協力の繁栄の共同体に」が集約され、これまでの到達報告が1500筆を超え、2000筆に近づいていることが確認されました。署名に協力・奮闘いただいた会員・読者の皆様

方のご尽力のおかげであると思えます。心から感謝申し上げますとともに、もうひとつ目標の3000筆達成も決して夢・まぼろしではないことは明確になってきました。日本 AALA が掲げる1万筆達成が現実味を帯びてきました。11月末に予定されている2022年度の ASEAN 議長国であるカンボジアへの署名提出ツアーに大阪からも代表を派遣できるように取り組めます。皆様方の一層の取り組み強化を心からお願ひ申し上げます。

また同時に、個人署名とともに提起されている「団体署名」も、所属している規模の大小にかかわらず、公的団体、任意団体関係なく集めてくださいますよう、合わせてよろしくお願ひ申し上げます。(8月20日記)

**第8次国際署名**  
1500筆を超え、2000筆へ！  
目標値3000筆めざし、さらなる奮闘を！！  
大阪 AALA 理事長 長谷川道弘

**原水爆禁止世界大会の主な日程**

- 4日 開会総会、国際会議
- 5日 国際会議 セッション
  - I. 米国の原爆投下をどう裁くか
  - II. 被爆者援護・連帯、被爆体験の継承と実相普及
  - III. 非核・平和、外国軍事基地のないアジア・太平洋と運動の役割
  - IV. 枯葉剤被害者支援・連帯
    - 映画『失われた時の中で』上映と坂田雅子監督とのトーク
  - V. 平和の国際ルールと戦争、核兵器廃絶—ウクライナ危機を考える
  - VI. 核共有・大軍拡・改憲ストップ、禁止条約への参加を一たたかいの交流
  - VII. 青年のひろば
- 5日 14:00 テーマ別集会
- 6日 ヒロシマデー集会
- 9日 ナガサキデー集会

主催者報告をする運営委員会  
共同代表の野口邦和さん



原水爆禁止  
2022  
世界大会

核兵器使用の威嚇を許さず  
いまこそ禁止・廃絶に向けた行動へ

被爆77周年を迎えて、広島市内の広島県立総合体育館を会場に、8月4日から6日、原水爆禁止2022世界大会が3年ぶりに現地開催されました。

大阪AALA会員の西村健史さんが参加され、写真の提供がありましたので、写真を基に編集部と合同で報告記事を作成しました。作成にあたっては平和新聞第2299号を参考にさせていただきました。

【主催者報告】  
核保有国は合憲実行を  
8月4日の開会総会で

は、原水爆禁止世界大会主催者報告を行った運営委員会共同代表の野口邦和さんは、6月の核兵器禁止条約第1回締約国会議で採択された「ウイーン宣言」と「ウイーン行動計画」にこそ世界の主流があること、開催中の核不拡散条約(NPT)第10回再検討会議を、第6条の核軍備縮小・撤廃義務と、これまでの合意事項の履行を核兵器国と核依存国に迫る国際世論を構築する場に発展させること、そのために、国連、各国政府、草の根の市民社会の共同を強力に推進することが必要であることを強調しました。

【ゲストスピーカー】  
世界諸国民の声が基礎



アレクサンダー・クメント  
オーストリア大使

ロシアの侵略に直面しているウクライナから報告した「ウクライナ平和主義運動」のユーリー・シェリアゼンコ氏は、「無謀な軍拡競争が進む世界では、『ウクラ



ユーリー・シェリアゼンコ氏

【セッションIIから】  
脅威の完全な除去必要

つづいて、核兵器禁止条約第1回締約国会議で議長を務めたアレクサンダー・クメントオーストリア大使は、「禁止条約がある今、私たちに核兵器をなくす法的・論理的な基礎ができたのです。私は樂觀しています。議論の力と変化の可能性を信じているからです」

「私たちがまだ手に入れていないのは、核兵器に依存し続けなければならないと考えている国の政治的意思です。この状況を確実に変えるためには、市民社会が、この人類の生存を左右する問題に、より広範な社会的階層を動員することができるとどうにかにかかっていませ」と挨拶しました。

【セッションIIIから】  
禁止条約支持の政権

イナは核兵器を捨てたから攻撃された。核兵器を手放したのは間違いだ」という主張がよく聞かれます。しかし私はそうは思いません。核兵器を保有すれば核戦争に巻き込まれる危険性が高くなるからです」

「今すぐ行動を起こし、大声で真実を語り、欺瞞的な敵のイメージに対してではなく、核軍国主義の政治・経済システムに対して責任を問いましよう。平和と非暴力行動の基本を人々に教育し、殺人を拒否する権利を守り、広く知られた平和的方法で戦争に抵抗し、全ての戦争を止めさせて平和を構築すべきです」と力強く訴えました。



ティルマン・ラフ氏

オーストラリアから発言したティルマン・ラフ氏（「核兵器廃絶国際キャンペーン」）は、「5月の総選挙で政権交代し、核兵器禁止

※3ページ目につづく



ヒロシマデー集会

※2ページ最下段からつづき  
条約を支持する労働党政権  
が発足した。40の自治体、  
国民の7割が条約参加を支  
持しているが、アメリカの  
圧力は強力で、公約を実行  
させる市民の運動が重要  
だ」と訴えました。

**1600人が集う**

**ヒロシマデー集会**

最終日のヒロシマデー集  
会は、午前10時30分開会  
で、現地1600人と全国  
1828カ所のオンライン  
がつながり開催されまし  
た。

**世界を一つの非核地帯に**

開催中の核不拡散条約  
(NPT)第10回再検討会議  
第1委員会が議長を務める  
マレーシアのサイド・モ  
ハマド・ハスリン国連大使  
は、「約1万3000発の核



14000本のペナントを掲げる

兵器がまだまだ存在し、核軍  
備が近代化され、一握りの  
国々が軍事安全保障の基本  
原則で、執拗に核兵器に役  
割を与えている。万人の安  
全保障がおかされている」と  
指摘し、核兵器廃絶のため  
に「市民社会が死活的な  
役割を果たす」と述べまし  
た。

**「広島宣言」採択**

**核兵器廃絶の歴史刻もう**

最後には、平和行進の全  
国津々浦々で記名された、  
世界の核の数13000発  
を超える14000本のペ  
ナントを全員で掲げて、核  
兵器の威嚇・使用を許さず、  
核保有国に核軍備撤廃の合  
意履行、自国政府に核兵器  
禁止条約への参加などを求  
める「広島宣言」を採択し  
ました。

**核禁条約批准一刻も早く**

**広島市主催平和式典**

**広島市長「宣言」で訴え**

8月6日、広島市主催の  
平和式典が平和記念公園で  
開催されました。

松井一実市長が「平和宣  
言」を行い、「世界中で、核  
兵器による抑止力なくして  
平和は維持できないという  
考えが勢いを増していま  
す。これらは、これまでの  
戦争体験から、核兵器のな  
い平和な世界の実現を目指  
すこととした人類の決意に  
背くことではないでしょう  
か。」「国民の生命と財産を  
守るためには、核兵器を無  
くすこと以外に根本的な解  
決策は見いだせないことを  
確信していただきたい。」「日  
本政府には、まずはNPT  
再検討会議での橋渡し役  
を果たすとともに、次回の  
締約国会議に是非とも参加  
し、一刻も早く締約国とな



原爆死没者慰霊碑

り、核兵器廃絶に向けた動  
きを後押しすることを強く  
求めます」と述べました。

**核という選択肢、**

**永遠に取り下げ**

国連のアントニオ・グテ  
レス事務総長は、「核兵器保  
有国は、核兵器の『先制不  
使用』を約束しなければな  
りません。また、非核兵器  
保有国に対しては核兵器を  
使用しないこと、あるいは  
使用すると脅迫しないこと  
を保証するべきです」と挨  
拶しました。

**核兵器禁止条約にふれず**

また岸田文雄首相は、「非  
核三原則を堅持しつつ『厳  
しい安全保障環境』という  
現実を『核兵器のない世界』  
という理想に結び付ける努  
力を行っていく」と述べま  
したが、核兵器禁止条約や  
NPT第6条に基づく核保  
有国の軍縮義務にはいっさ  
い触れませんでした。



原爆の子の像

**核不拡散条約(NPT)**

**第10回再検討会議**

**「核の先制不使用」促す**

**最終文書採択できるか**

8月1日から26日まで、  
ニューヨーク国連本部で第  
10回核不拡散条約(NPT)  
再検討会議が開催され  
ています。

再検討会議は5年ごとに  
開いてきており、2015  
年の前回会議は「中東非核  
地帯構想」への米国の反対  
で決裂。新型コロナ禍の影  
響で今回は2年延期され、  
7年ぶりの開催となってい  
ます。

今回はウクライナ情勢が  
緊迫する中、グテレス国連  
事務総長は「核戦争が起こ  
り得る」と懸念し、「核不使  
用の原則再確認を」と訴え  
ています。

最終文書の取りまとめに  
あたり、全会一致での採択  
であるため難航中です。

主要3委員会(核軍縮、核  
不拡散、原子力の平和利用)  
で討議が行われてきました  
が、核軍縮を扱う第1委員  
会の最終文書素案では、「核  
の先制不使用」政策が最終  
文書に反映されるかどうか、  
核保有国が消極的な姿  
勢に終始しています。

# 6000人の命のビザ 杉原千畝記念館を訪ねて

粕谷 武志

木曾川沿いの八百津の町  
杉原千畝記念館は  
右側奥の山の上



人道の丘公園となつていま  
す。  
館内に入ると、最初に目  
に入ってくるのはホロコー  
ストの展示です。子どもた  
ちが熱心に見入っていました。  
ナチスのユダヤ人大量  
虐殺や戦争のひどさが伝わ  
ってきます。次に杉原千畝  
がビザを発行するに至った  
経過や、ビザを受け取った  
ユダヤ人の脱出の道のりな  
どの展示があります。そし  
て千畝の生い立ちや、ユダ  
ヤ避難民がたどり着いた敦  
賀の様子などの展示もあ  
り、奥には「命のビザ」を  
発行したりトリアニアの日本  
領事館の執務室も再現して  
あります。記念館は2階に  
も展示があり、そこから木  
曾川沿いの八百津の街並み  
が一望できます。

集に有能だった人材は、外  
務省から追われることにな  
ったのです。ユダヤ人の命  
を助けるためのビザを発行  
した彼の人的行為は、上  
からの指示に汲々として従  
っている今の官僚に見習っ  
てほしいものです。  
**余談①：杉原千畝記念館と  
鈴木宗男**

## 記念館と人道の丘公園

8月10日、私の故郷であ  
る岐阜県八百津町に里帰り  
し、杉原千畝記念館(写真①  
②③)に行ってきました。こ  
の記念館は町の中心部から  
かなり外れた小高い山の上  
にあり、マイカーがないと  
行きにくいのですが、20  
00年の記念館開設以来  
45万人以上が訪れている  
といいます。この日も盆前  
の平日にもかかわらず何組  
かの家族連れやバイクツー  
リングの人たちが訪れていま  
した。

**イエスマンではなかった  
杉原千畝**

1940年7月、ナチス  
の迫害から逃れるためにお  
しにかけてきたユダヤ人を助  
けるために、彼は外務省の  
指示に従わずにビザ発行を  
決断しました。一外交官と  
して組織に従うべきか、人  
間として人の命を助けるべ  
きか、相当な葛藤の末の決  
断だったと思います。彼は、  
それから毎日ビザを書き続  
け、8月末に領事館が閉鎖  
されるまで日本への通過ビ  
ザを書きました。全部で2、  
139家族分あったこのこ  
とです。そのビザで多くの  
ユダヤ人がナチスの迫害を  
逃れ、敦賀へ渡ることがで  
きたのです。

ロシア語など語  
学堪能で情報収

戦後日本に帰った千畝  
は、1947年に外務省か  
ら退職を勧奨され、彼はそ  
れに従いました。

ダム嵩上げ工事  
杉原千畝記念館から山を  
下りると、木曾川にかかる  
高さ98メートルの丸山ダ  
ムがあります。このダム  
のかさ上げ工事が昨年末か  
ら始まっています(写真  
④)。今あるダムの前面にか  
ぶせるように高さ118メ  
ートルのダムをつくるとい  
うものです。ダムのかさ上  
げ工事としては国内最大級  
とのこと。民主党政権  
時代、公共事業見直しのと  
きには止まっていたけれど  
が、再び自公政権になって  
から復活しようようです。ダ



②外壁工事中の記念館



① 杉原千畝



④このダムをかさ上げします



⑥下の川まで215mのバンジージャンプ台



⑤新旅足橋

ムはなくしていこうとの流  
れもある中で、大規模なダ  
ムのかさ上げが進められて  
いることに驚きです。一体  
どのくらいの費用がかかる  
ことやら。

## 新旅足(しんたびそ)橋

この橋は杉原千畝記念館  
をさらに山奥へ行ったとこ  
ろにあります。橋から下の  
川まで高度差が215メー  
トルもあるという国内屈指  
の高さの橋です(写真⑤)  
⑥。2010年に開通しま  
したが、町内の山間地域の  
人口の少ない集落を結んで  
いるだけなので、そのため  
にこれだけの大規模な橋を  
架ける必要があったのかと  
不思議な気がします。完成  
した当時は、この橋の袂に  
建設費用も含めた説明プレ  
ートがありました。今は、今  
なくなっています。また、  
ネットで探しても建設費と  
いうものが現れてこないの

です。公共工事などの金額  
を今は公表しないようにな  
っているのでしょうか。

## おまけの故郷自慢

自然豊かな八百津町には  
このほかにもいろいろあり  
うまいものがたくさんあり  
ます。宮本武蔵が修行した  
といわれている3段に分か  
れた高さ約80メートルの  
五宝滝や、栗きんとん、せ  
んべいは有名です。また水  
がおいしいのでおいしい酒も造  
られています。有名な作家  
の池井戸潤は八百津町の出  
身ですというのを最後に  
付け加えておきます。  
引継は敦賀へ  
大阪AALAの久々のツ  
アーが11月初旬に予定さ  
れています。杉原ビザで敦賀  
に上陸したユダヤ人たちの  
その後も「人道の港 敦賀ム  
ゼウム」で見ることができ  
るようです。ぜひ行きたい  
と思っています。



③杉原千畝記念館のパンフレット  
パンフ見出しに「八百津で生まれた千畝  
の生い立ち」とありますが、千畝の出生  
地については異論もあるようです。

# 沖縄県知事選「オール沖縄」必勝 辺野古新基地建設ストップ

沖縄では、9月11日(日) 投票で、県知事選挙と統一地方選挙が行われていきます。県知事選挙は8月25日告示でたたかわれています。大阪AALAは「オール沖縄」とともに奮闘しています。



8月22日、玉城県政報告集会

①翁長知事の遺志を継ぎ「建白書」実現をめざし、②「屋良建議書」の継承、アベ政治で破壊された立憲主義の回復、平和憲法の原点回帰(自衛隊増強反対)などを盛り込んだ玉城建議書に基づく新生沖縄県にとりくむ玉城知事の再選にむけて、奮闘しています。

**沖縄自民党、全県で汚染反社会的集団との癒着**  
改造内閣自体が統一協会内閣だった自民党。こんどの県知事選の自民党候補、辺野古新基地建設の埋め立てを承認した自民党県連顧問で元知事の仲井眞氏など幅広い癒着ぶりが明らかになっています。

8月24日付「琉球新報」は沖縄市長、うるま市長、八重瀬町長と統一協会との癒着を報じましたが、選挙区や地元議員と統一協会との癒着が次々と明らかになってきました。知事選と同じに地方選もおこなわれます。この際統一協会との関係候補も洗い出ししましょう。(統一連ニュースから)

玉城デニー知事が4年間の県政報告行う  
玉城デニー沖縄県知事は8月22日(月)、那覇市内で県政報告会を開催し、各界代表300人ほどが集まりました。(上の写真)

**母親は戦争への道は歩まない  
世界にほこる平和憲法を守ろう**  
大阪母親大会連絡会の「赤紙」宣伝に参加

デニー知事は、4年間の公約実現の経過や今後の抱負などを縦横に語りました。デニー氏は「やらなければならぬ課題はまだたくさんある。2期目には新時代・沖縄を育てる基本計画

がスタートする。これは私以外にはできない。お世話になった多くの県民の皆さんに恩返しをしたい」と熱く決意を語りました。  
(新基地建設反対名護共同ゼンターニュース第408号)



高島屋前での「赤紙」宣伝

8月15日(月)77回目の終戦記念日。大阪母親大会連絡会が例年取り組んでいる「赤紙」宣伝が、なんば高島屋前で取り組まれました。コロナの影響もあり例年より宣伝時間は30分と短かったですが、参加者は50人。大阪AALAからは上村得世副理事長と西野敏恵事務局次長が参加。

「母親は戦争への道は歩まない。世界にほこる平和憲法を守ろう」「子どもたちには平和な未来を」の横断幕を掲げ、6団体の代表からリレートークが行われ、「戦争を繰り返してはならないと誓った9条守ろう」「二度と被爆者をつくってはいけない」などの訴えがありました。

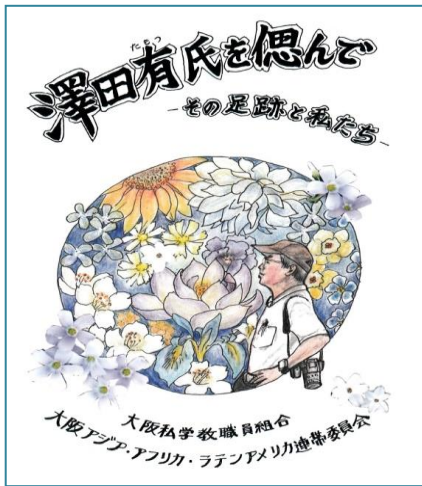
大阪AALAからは上村副理事長が、「ソ連のウクラ

イナ侵攻をきっかけに、自民、維新、国民民主などが憲法改正の声をあげ始めたことや、岸田首相の防衛費倍増、5兆円も増やす計画に触れ、2兆円もあればすべての大学生の学費を無償にすることができると訴えました。

若い人は、赤紙を受け取る人が少ないのですが、たまたま難波に遊びに来ていた高校1年生の3人組が、赤紙を受け取り、訴えに耳を傾けていたので、話しかけると、終戦記念日も赤紙のこともよく知っていると、「学校で習いました」と、とても感じよくて、しっかりと平和教育を受け止めていることがとてもうれしかったです。

(上村得世 記)

**第8次国際署名、目標の半分に到達  
目標達成し、カンボジアに提出を  
8月17日(水)第2回理事会開く**



2年前の2020年1月17日に逝去された前大阪AALA理事長・元日本AALA代表理事の澤田有氏を偲ぶ文集が、近日中に発行されます。※ご希望の方には販売1冊1,000円です。AALA事務所までご連絡を。

大阪AALA第2回理事会が、8月17日(水)18時から、玉造の大阪AALA事務所で開催されました。会議の内容について、今後の取り組み部分を中心に概要を紹介します。

1、第8次国際署名  
大阪AALAの目標は、個人署名3000筆、団体署名100筆であるが、各集会や諸団体への協力要請で、8月17日時点で、大阪AALA着分が個人署名1188筆、団体署名13筆で、役員等手持ち分合わせて約1500筆。目標達成まで奮闘する。

2、学習・講演会  
①第29回AALAカフェ 9月11日(日) 13時30分から、テーマ「ミャンマー史上最悪!国軍による弾圧と暴政」お話し・原田正美さん(大阪大非常勤講師)  
②玉造周辺の戦跡めぐりと平和学習10月8日(土) (案内とお話し・森田敏彦さん) 13時30分AALA事務所スタート15時に戻り学習タイム  
③講演学習会10月23日(日)14時から、テーマ「ASEANがきりひらく未来は?」、講師・田中靖宏さん(日本AALA代表理事)

**「澤田有氏を偲んで その足跡と私たちが発行!」**

事)、会場・エル大阪南館72号室(ZOOM併用の予定)  
3、ツアー関係  
①大阪AALA平和学習ツアー「人道の港 敦賀ムゼウム見学と三方五湖(仮の日程)10月31日(月)〜11月1日(火) : 中型バス・1泊2日、(ツアー参加費3万5千円程度)  
②第8次国際署名提出カンボジア訪問ツアー(日本AALA主催)11月29日(火)〜12月4日(日) : 大阪からも国際署名目標を達成し、代表派遣を行う。  
4、会員と読者拡大  
高齢化等もあり退会者が増加しており、会員拡大が急務、拡大目標30名で奮闘する。  
5、会計関係  
財政の窮乏状態を乗り切るために基金をつくり、そのために基金から貸付金やカンパを募るなどの「財政支援基金」の創設(案)の提案があったが、さらに議論する。当面、早期に財政強化カンパを訴える。  
6、沖縄県知事選「玉城デニー知事再選」  
現地支援と募金。  
【今後の会議日程など】  
・9月13日(火)第3回常任理事会(18時AALA事務所)  
・9月22日(木)「大阪安23定例宣伝」(12時淀屋橋)

**今年度大阪AALAに入会しました  
色んなことを学びながら  
少しでも力を尽くしたい**  
大阪AALA常任理事 堀内保孝



今年度大阪AALAに参加させていただきました。退職後、民生委員や老人会、ふれあい食事会など6年ばかり地域のボランティアをさせていただきました。現在は一段落し、私学退職者の会の役員をしています。月に1度ニュースの編集発行をしています。そのかわりで大退教の幹事もしています。春に大学時代の友人に札幌で出会は是非AALAに入って頑張っしてほしいと言われて加入し役員を引き受けることになりました。  
ロシアのウクライナ侵略が2月に始まり、それに便乗して軍事には軍事の対抗ということで、核共有、軍事予算の増額、憲法9条の改悪を声高に主張する勢力が活性化しています。そんな状況だからこそASEANのような平和友好による紛争の解決を目指す運動が大切になってきていると思います。色んなことを学びながら少しでも力を尽くすことができればと思います。  
日常は、晴れていれば午前中は週3回は畑に、後の3回は健康目的で、縁あって呉式太極拳と推手に取り組んでいます。趣味としては機械木工で家族や自分の身の回りの物を作ることです。最近はなかなか落ち着いてものづくりに取り組む時間が少なくなっていくのが悩みです。皆さんに色々教えていただいてAALAの活動に取り組んでいきたいと思っております。

**学習・講演会・ツアー案内**

**AALAカフェ第29回**

- テーマ「ミャンマー史上最悪！国軍による弾圧と暴政」
- お話・原田正美さん（奈良AALA会員・大阪大非常勤講師）
- ◇とき **9月11日（日）** 13:30～15:30
- ◇会場 **AALA事務所**（JR・地下鉄「玉造駅」下車すぐ）
- ◇参加費：500円（コーヒー、菓子、資料代）
- \*マスク着用をお願いします
- \*参加は大阪AALAまで事前連絡を

**玉造周辺の戦跡めぐりと平和学習**

- とき **10月8日（土）** 13時30分 大阪AALA事務所集合
- 案内とお話・森田敏彦さん
- ◇三光神社、真田山墓地など巡り 15:00-16:00 AALA事務所  
平和学習=AALAカフェ

**大阪AALA「講演学習会」**

- テーマ「ASEANがきりひらく未来は？」
- 講師・田中靖宏さん（日本AALA代表理事）
- ◇とき **10月23日（日）** 14:00～16:30
- ◇会場・エル大阪南館 72号室（定員48）（ZOOM併用）

**<大阪AALAニュース原稿募集>**

- ツアー報告の原稿ストックがない状態がつついています。記事の文字数は2,000字程度、写真6～7枚程度添付をお願いします。
- 文芸欄は紙面の関係で「俳句」「川柳」「短歌」で1人3句・首でお願いしています。「絵手紙」も大歓迎です。
- 政治や社会、世界の動きなどでのご意見等を投稿してください。文字数は2,000字程度です。
- ◇締切りは、通常号は発行前月20日着です。
- ◇送り先は、郵送などの窓口は大阪AALA事務所です。「大阪AALAニュース原稿」と記載を。
- E-mailでの投稿もありがたく、直接、編集長の浜辺友三郎PCメールアドレス「hamabe@mvf.biglobe.ne.jp」宛にお願いします！

大阪AALA  
へのお誘い

会費 月800円（年9,600円）（25才以下は年3,000円） ※入会金 500円  
 \*会費の会計年度は毎年4月から翌年の3月です。半期毎に4,800円づつご入金をお願いします。  
 \*会費の中には機関紙代も含まれています。月初めに大阪AALAと日本AALAの機関紙を郵送いたします

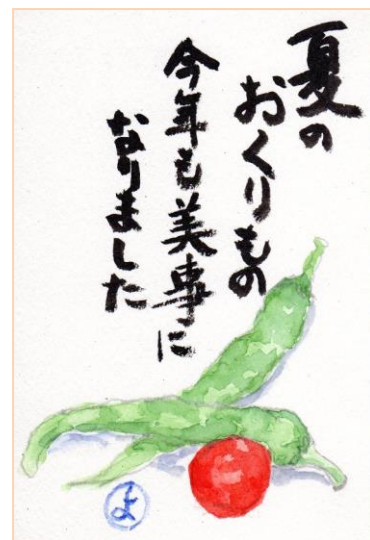
**大阪AALA平和学習ツアー（予告）**

- ◆ツアー「人道の港 敦賀ムゼウム見学と三方五湖（宿泊）」
- ◆仮の日程（1泊2日）  
10月31日（月）～11月1日（火）
- ◆参加費 3万5千円程度（予定）  
（中型バス、宿泊、昼食2、見学科など）

**文化欄**

川柳

国葬は安倍の悪政帳消しに  
ズブズブのカルト集団自民党  
被災地に豪雨が休みなく襲う  
大阪市旭区 近藤 正  
ロシアでも国に抗うメディアある  
思い出す憲法署名疎開時を  
改憲で民から権利盗る自民  
大阪府四條畷市 西川 寛



絵手紙 津村よしえ



発行 大阪アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会 (大阪AALA)  
 Osaka Asia Africa Latin America Solidarity Committee  
 〒540-0004 大阪市中央区玉造1-6-11 黒石ビル3F  
 TEL 06-6768-5360 FAX 06-6768-5361  
 E-mail: osakaaala@nifty.com HP: http://osakaaala.la.coccan.jp/

機関紙・宣伝委員会

